
県央地域

35. 節電と緑化（有限会社馬場製作所）

取組の概要

社内全体の照明をLED化し消費電力が分かる計測器を設置、見える化により会社全体での節電に取り組んでいます。また、環境の一環として、社内緑化を推進、建物の周囲を整備し緑化することで、小さな一歩から大きな一歩へ、カーボンニュートラル実現へ向けて前進しています。



取組を始めた動機・課題

社内全体の消費電力を低減するために、はじめに実行したのが照明のLED化です。環境への配慮を取り組みへと変化し、消費電力の見える化を図った。それに繋がる環境への取り組みを推進、緑化を進めるのに苦勞をしています。

解決に向けた具体策と成果

節電の初期費用を予算計画し、効果をあげています。緑化について毎日、女性社員がお手入れをしてコツコツと育て立派な花を咲かせ、観賞用としても社員のストレス緩和につながる事が期待でき、社員同士のコミュニケーションを図れる場になります。

該当するSDGs目標
(3つまで)

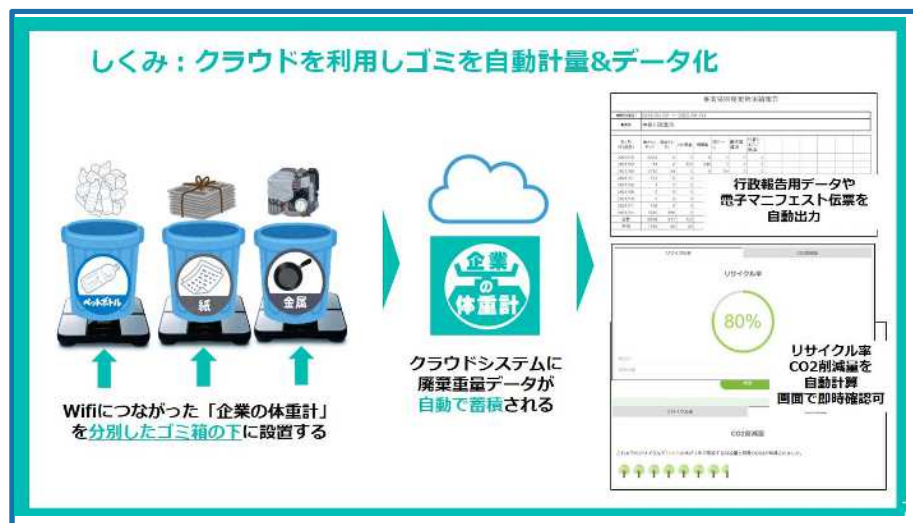


36. 産業廃棄物管理のDXにより廃棄したゴミの約90%をリサイクル実現 (株式会社ケイ・システム)

取組の概要

ショッピングモール内のテナント会議で、「企業の体重計」で取得できた店舗ごとのゴミの排出量を報告、排出量削減の施策を検討・実施

・ **今までリサイクルをせずに廃棄していたゴミの数量の把握**が可能となり、改善策を実施し、廃棄したゴミの**約90%をリサイクル実現**



取組を始めた動機・課題

本社から遠方に位置する「ショッピングモール」のゴミ排出データを即時把握することを行いたかったため。

それまで紙でおこなっていた**マニフェスト伝票処理を全店舗で電子化し、ペーパーレス化**を実現するための意識改革（行動変容）が必要だった。

解決に向けた具体策と成果

廃棄物排出量の目標と実績を容易に把握できるようになり、現場担当者の廃棄物削減意識が高まった結果、行動変容のきっかけとなった。**利害関係者（金融機関等）へ、廃棄物削減・リサイクル促進といったSDGs経営を実施していることを、データとともに説明可能となった。**

該当するSDGs目標
(3つまで)



37. 木材の地産地消による環境保全（株式会社 市川屋）

取組の概要

かながわ県産木材の地産地消に根差した県内木材産業を担う一企業として、地域の環境保全と地域社会活性化に貢献する。木材の地産地消はCO2排出を要するウッドマイレージを抑制するほか、人工林の適切な伐採は森の成長を促し、豊かな自然環境を守ることにも繋がる。



取組を始めた動機・課題

神奈川県は消費都市であり、他都道府県と比較すると林業が盛んとは言えない。そこで県内の木材を良質な木質材料として製造販売する企業活動を通し、国の木材自給率アップの目標に微力ながら貢献することができればと考えた。

解決に向けた具体策と成果

国交省の地域型住宅グリーン化事業では「湘南プレミアムハウス連絡協議会」として2012年からグループ登録をし、地域の森林組合や工務店、消費者を繋げ、県産材を活用する取り組みを続けている。

該当するSDGs目標

(3つまで)

